

# 熱損失防止改修住宅に係る固定資産税の減額申告書（記入例）

令和 年 月 日

（あて先）松山市長

申告者  
住所 松山市〇〇町□丁目1-1  
ふりがな まつやま たろう  
氏名 又は名称 松山 太郎  
電話 ( 089 ) 123 - 4567

**共有名義の場合は、代表者でか  
まいません**

**申告する年の  
納税通知書の  
情報をご記入  
ください**

地方税法附則第15条の9第9項、15条の9の2第4項に規定する、熱損失防止改修工事に係る固定資産税の減額措置を受けたいので、松山市市税賦課徴収条例附則第12条の3第8項の規定に基づき申告します。

**共有名義の場  
合  
のみチェックし  
てください**

納税通知書番号	年税額 100,000円	納税義務者 松山 太郎
納税義務者の個人番号 又は法人番号	⇒個人番号は左1マス空けて記載 (右詰で記載)	
(共有所有の場合は、該当する <input type="checkbox"/> にチェック) <input type="checkbox"/> この申告について共有所有者全員が同意している。 <input type="checkbox"/> 左記以外 ( )		

**登記の情報を  
ご記入ください**

減額を受けようとする固定資産（家屋）の明細					
家屋の所在地	家屋番号	種類	構造	床面積	建築年月日
松山市 〇〇町□丁目123-4	123-4	居宅	木造	123.45 m <sup>2</sup>	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
				内、居住面積	登記年月日
				123.45 m <sup>2</sup>	昭和〇〇年〇〇月〇〇日

熱損失防止改修（補助金等を除く自己負担額が50万円を超えるもの※）で、窓の改修等の必須工事をおこなった延べ床面積50㎡以上の家屋の居住部分（120㎡を限度）について対象となります。（賃貸住宅については、対象外となります）

※工事費要件は平成25年3月31日までに契約が締結された場合は、工事費が30万円以上。

**省エネ基準に  
適合することを  
証する証明書  
や工事の領収  
書を参考にご  
記入ください**

改修工事完了年月日	改修に要した費用
令和〇〇年〇〇月〇〇日	①. 全体工事費 ( 2,000,000円) ②. 内、熱損失防止改修工事費 ( 1,000,000円) ③. 助成金・補助金額 ( 1,000,000円) 30万円以上50万円以下の場合は、工事契約締結年月日 平成25年 月 日
該当するものに○をつけてください（必須） ①. 同時にバリアフリー改修を ( した ・ していない ) ②. バリアフリー改修の減額申告を ( した ・ していない ・ おこなわない )	
備考	(※改修工事が完了後、3ヶ月以内に申告できなかった場合は、その理由を記入してください。)

**ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。**